

- 2面 2月は22日 第4日曜日の区役所本庁舎窓口開設
- 3面 都営住宅の入居者募集 平成27年第1回 区議会定例会の日程
- 8面 ご活用ください コミュニティ活動補償制度 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 FAX03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

地域の絆をつなぐ町会・自治会

町会・自治会は、ご近所のつながりで結成される「地縁」に基づく団体です。町会・自治会は防災・防犯活動や地域の催し等の親睦活動、交通安全運動など、よりよい地域社会に向けて活発に活動しています。

【問合せ】町会・自治会活動全般のことは生涯学習コミュニティ課生涯学習コミュニティ係(本庁舎1階)☎(5273)4127・FAX(5273)3590へ。

町会・自治会はこんな活動をしています

- 防災訓練 ● 震災時における小学校等の避難所の運営
- 地域の夏祭り等のイベント ● 資源の集団回収や地域の清掃活動
- 全国交通安全運動期間の交差点での見守り活動 ● 葬儀のお手伝い
- 歳末たすけあい運動・赤い羽根共同募金活動 ほか



▲防災訓練



▼地域の清掃活動

地域の声で復活 南町町会

平成12年から10年以上、活動を休止していた箆笥町地区の南町(みなみちょう)町会が、昨年3月から活動を再開しています。活動の再開は、箆笥町地区町会連合会の大崎秀夫会長の呼びかけを発端とし、箆笥町地区全域をあげての協力も後押しとなり、実現しました。

活動再開から1年。今回は、南町町会復活の核となり、町会活動に尽力する松波道廣会長にお話を伺いました。

みんなでつくる 活力あるまちを 目指して

南町町会
松波道廣会長



アンケート結果から感じる 町会復活への期待

活動再開に先立ち、住民の皆さんにアンケートを実施しました。アンケートには、家族構成・生活の困りごと・町会の必要性を感じるかといった設問のほか、ご意見や要望を書き添えていただくようにしました。

その結果、皆さんが防災・防犯について不安に思っていることや、引っ越してきたばかりで横のつながりがなく、心配に思っていることなど、個人では解決できない問題を多く抱えていることがわかり、あらためて町会の必要性を感じました。

活発な活動の実現に向けて

南町は町内の大部分が住宅ですが、町会の会員は60名ほどで、まずは会員数を増やすことが課題です。

そこで、世帯数に対して会員の少ないマンションに住んでいる人に加入を呼びかけています。マンションに住む世帯は、最近転入してきた子育て世帯が多いことから、町内の保育園を利用する保護者に、防災訓練の参加を呼びかけたり、防災マニュアルを配布したり、町会とつながるきっかけをつくっています。こうした世代が町会に加入すれば、若い力をいかして活発な町会活動を実現できると期待しています。

資源回収や外国人との多文化交流など、取り組まなければならない課題はたくさんありますが、一つ一つあせらずに、会員が一体となって南町を盛り上げていきたいと考えています。



これからの活動に向けて意見交換

あなたも町会・自治会に 加入しませんか

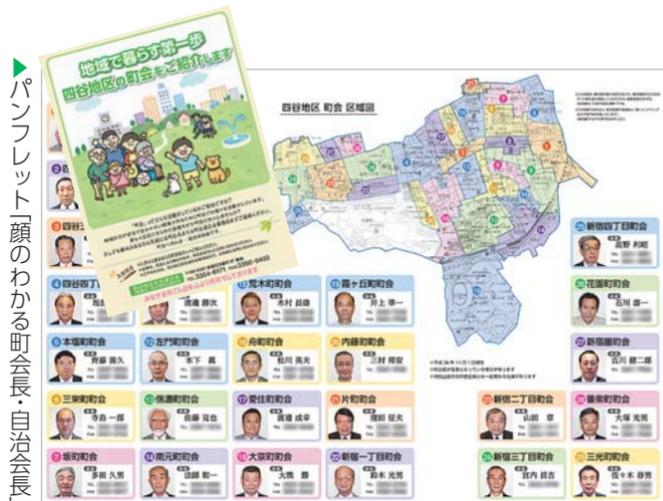
● 加入のご相談はお近くの特別出張所へ

区内では現在、201の町会・自治会が活動しています。町会・自治会は、10の特別出張所管内で地区町会連合会を組織し、区役所地区の商店街振興組合を合わせて、11地区からなる新宿区町会連合会を組織しています。

転入者向けには、ご近所の町会長・自治会長を紹介するパンフレット「顔のわかる町会長・自治会長」(下図)を作成し、特別出張所、生涯学習コミュニティ課で配布しています。

皆さんも、地元の町会・自治会の活動に積極的に参加し、一緒により良い地域社会を作っていきませんか。

区内の町会・自治会に関する情報は、新宿区町会連合会のホームページ「シンジクイレブン」(<http://www.shinjuku11.jp/>)でもご案内しています。



パンフレット「顔のわかる町会長・自治会長」

★8面では、町会・自治会活動やボランティア活動中の事故による損害を補償する制度を紹介しています。

新宿の未来のために!

新宿区ホームページ「区長の部屋」で
写真日誌も公開しています

区長就任から3か月を迎え、区民の皆様のご期待にこたえられるよう全力で区政に取り組む日々を過ごしています。今月から毎月15日号の広報で、コラム「新宿の未来のために!」と題して、地域や区政の動きなどをお伝えします。▼先月12日、新成人を祝う「はたちのつどい」を開催し、参加した新成人に「自分たちの手で新宿のまちをつくらせよう」とメッセージを送りました。自治の主役は区民の皆様であり、若い世代がこのまちに住み続け、まちづくりの担い手になっていただけるよう力を尽くしていきます。今号の1面は「地域の絆をつなぐ町会・自治会」。活動を休止していた箆笥町地区の南町町会が、昨年活動を再開したという嬉しいニュースもあります。何と云っても、地域の担い手である町会・自治会が元気になることが、まちづくりには大切なことです。これからもしっかりと、町会・自治会の活性化を支援していきたいと思えます。▼まちのイベントでは今月の27日から、落合中井のまちを色鮮やかな反物やのれんで飾り、まち全体を染め物で埋め尽くす「染の小道」が行われます。江戸からの伝統と技術を継承してきた見事な染め物で、「江戸の絆」をお楽しみください。▼さて、今月の20日から平成27年第1回区議会定例会が始まります。平成27年度の施政方針を説明するとともに、予算案や(仮称)新宿区危険ドラッグその他の危険物撲滅条例案などを審議いただく大切な議会です。予算案審議の状況は、インターネットで中継するほか、録画を特別出張所でも放映しますので、皆様にもご覧いただければと思います。

区長
吉住 健一
よしずみ けんいち